

0を けて 計算しよう ⑤

小4/ ける 式・ けない 式/ ぜんぶで 8 もん

なまえ _____

ひづけ _____

0を ける 式は、 けるだけ けてから 計算しましょう。 商と あまりは もとの 式の 答えを 書きます。 あまりが 0 の ときも 0 と 書きます。 0を けない 式も まざって います。 けるか どうかを 自分で 決め、 けない ときは けた 式の らんに「 けない」と 書きます。 くらべる 問題は ○か × です。

わられる数と わる数から 同じ 数だけ 0を けても、 商は かわらない。

けた ときは、 あまりだけ けた 0の ぶん もどす (1つなら 10ばい、 2つなら 100ばい) 。

たしかめ わる数 × 商 + あまり = わられる数

① 700 ÷ 200

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

③ 820 ÷ 40

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑤ 650 ÷ 50 と 65 ÷ 5

答えは 同じ? ○か × を 書きましょう。

けいさんらん

⑦ 960 ÷ 300

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

② 85 ÷ 18

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

④ 730 ÷ 60

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑥ 91 ÷ 13

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

⑧ 94 ÷ 17

けた 式

もとの 式の 答え

商 あまり

けいさんらん

0が ける 式と けない 式は、 どこを 見ると 分かるか 考えて みましょう。



0を けて 計算しよう ⑤【こたえ】

小4／ける 式・ けない 式／ぜんぶで 8 もん

なまえ _____

ひづけ _____

0を ける 式は、 けるだけ けてから 計算しましょう。商と あまりは もとの 式の 答えを 書きます。あまりが 0 の ときも 0 と 書きます。0を けない 式も まざって います。 けるか どうかを 自分で 決め、 けない ときは けた 式の らんに「 けない」と 書きます。くらべる 問題は ○か × です。

わられる数と わる数から 同じ 数だけ 0を けても、商は かわらない。

けた ときは、あまりだけ けた 0の ぶん もどす（1つなら 10ばい、2つなら 100ばい）。

たしかめ わる数 × 商 + あまり = わられる数

① $700 \div 200$

けた 式 $7 \div 2$

もとの 式の 答え

商 **3** あまり **100**

けた 式の あまり 1 を 100ばいに もどす。

② $85 \div 18$

けた 式 **けない**

もとの 式の 答え

商 **4** あまり **13**

③ $820 \div 40$

けた 式 $82 \div 4$

もとの 式の 答え

商 **20** あまり **20**

けた 式の あまり 2 を 10ばいに もどす。

④ $730 \div 60$

けた 式 $73 \div 6$

もとの 式の 答え

商 **12** あまり **10**

けた 式の あまり 1 を 10ばいに もどす。

⑤ $650 \div 50$ と $65 \div 5$

答えは 同じ? ○か × を 書きましょう。

○

同じ 数だけ 0を けた

⑥ $91 \div 13$

けた 式 **けない**

もとの 式の 答え

商 **7** あまり **0**

⑦ $960 \div 300$

けた 式 $96 \div 30$

もとの 式の 答え

商 **3** あまり **60**

960の 0は 1つ、300の 0は 2つ。少ない ほうに そろえて 1つ けす。けた 式の あまり 6 を 10ばいに もどす。

⑧ $94 \div 17$

けた 式 **けない**

もとの 式の 答え

商 **5** あまり **9**

わられる数と わる数の どちらも 0で おわって いれば ける。どちらか 一方でも 0で おわって いなければ けない ($85 \div 18$ など)。